— 町長メッセージ —

町民の皆様へ

先般、民間の有識者グループが2050年までに若 年の女性人口が半減する「消滅可能性自治体」を 発表しました。和歌山県内では23自治体が該当す るとされ、その中には湯浅町も含まれます。湯浅 町の人口は、昭和60 (1985) 年の国勢調査では約 17.000人でしたが、その後は減少を続け、直近の令 和6年5月1日現在では10.849人となっています。 人口減少、少子高齢化は全国の自治体において共 通の課題であり、湯浅町においても、人口減少の スピードを少しでも緩やかにするよう、さまざま な取組を行っているところです。例えば、若い人 達が新婚生活を始めるための費用に対する補助金 は、湯浅町独自で所得制限を設けずに補助してい ます。また、昨年度から出産祝い金も大幅に増額 しました。このほか、マイホームの購入をサポー トする定住促進奨励金や小中学校の給食費無償化 などの子育て支援を行っています。若い人達の定 住促進、子育て支援により、住みたい住みつづけ たいと思うまちづくりを推進し、地域活性化につ なげたいと考えています。

また、IR湯浅駅前のおちゃと公園や地域福祉セ ンター横の方津戸コミュニティ広場、さらには湯 浅えき蔵町立図書館など世代間交流ができ、あら ゆる世代が快適に過ごせる環境も整備しました。

今後も少子化や人口減少対策といった課題に正面 から向き合い、豊かに自分らしく住み続けられる地 域社会の実現と持続可能なまちづくりに引き続き取 り組んでまいりますので、町民の皆様のご理解とご 協力をお願いします。 (令和6年5月24日)





湯浅えき蔵 図書館



■開館時間:9時~21時

■休 館 日:毎月月末の金曜日、年末年始

■お問合せ:湯浅町立図書館 1662-2280

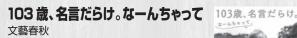




THEやんごとなき雑炊

中村倫也/KADOKAWA

中村倫也が"雑炊"を作りながら"雑談" し、その料理過程からイマジネーションし てショートエッセイを執筆。斬新かつ簡単 な 20 メニューを掲載。『ダ・ヴィンチ』連 載に撮り下ろし・書き下ろしを加え書籍化。



弱気の虫を退治しながらしなやかに生きる、哲 代おばあちゃんの本、第2弾。これまでの人生 経験から得た「自分の心に言い聞かせている 言葉たち」を紹介。読者の悩み相談にも答える。 『中国新聞』連載に書き下ろしを加え書籍化。



『検証能登半島地震』日経BP 『無間の鐘』高瀬乃一/講談社 『リアル』麻生幾/角川春樹事務所 ー196℃のゆりかご』 藤ノ木優/小学館

ともだちともる

黒井健/文研出版

[対象:対象:0~5歳] 小さなアマガエルと大きなウシガエルはお互 いに、ともだちになりたいと思っていても、 なかなか声をかけることができずにいまし

た。だまって、いっしょに夕日を見た次の日、ウシガエルは アマガエルに声をかけ…。





お金の使い方で未来を変えよう! 1

帝心社

[対象:小学5~6年生]

お金の上手な使い方を知って、世の中を、 未来を変えていこう!お金の出入りと、買 い物の基本の流れを、マンガやイラストな どを用いてわかりやすく紹介する。

『地面の下には、何があるの?』 ユヴァル・ゾマー/河出書房新社 『気持ちが伝わるPOPを作ろう』内田剛/ポプラ社 『うさぎになった日』村中李衣/世界文化ブックス 『モンスター・ホテルでめしあがれ』柏葉幸子/小峰書店

